

CRIMSONHARD COMICS

ティファ
極

成人向
コミック



また
試合に出るのね
ティファちゃん

ほら
見れないで

グ
グ
グ

チル
チル

借金返済のため…
そして己の格闘家としての
プライドを取り戻すため
再び出場した地下格闘大会

しかしまたしても
ティファは畏にはまってしまっ



こうならない
はずだったのに……

チル
チル

イツち



試合前に控え室で
催淫ローションを
体中に塗られて
満足に戦うこともできない体にされ……



胸だけで
イカされる!

あッ!!

あッ!!

もみ

もみ



リングの上で
前回以上の辱めを受ける



どんなに快感を与えられても
イクこともできず
寸前で止められる体
に
されてしまっていた

あああ
ああッ!



しかも
膣内に埋め込まれた
ストップの性マテリアの
効果で...



寸止\$...

まさか...

強制的に
止められる...!

もう体は
あッ!!

ティファ極

作 / クリムゾン



試合時間は1時間



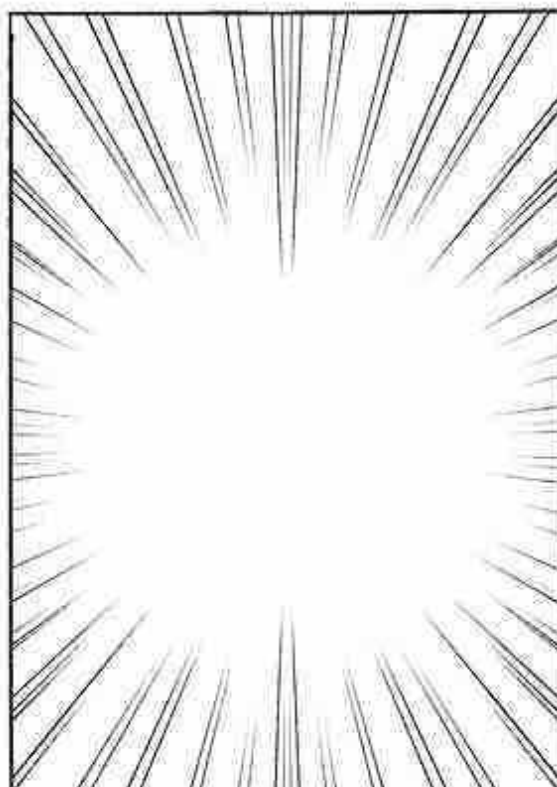
もちろん相手は
KOするつもりなどない



レフェリーも
止めるつもりなどない



タイプアがギブアップ
しない限り
陵辱ショーは
延々と続けられる



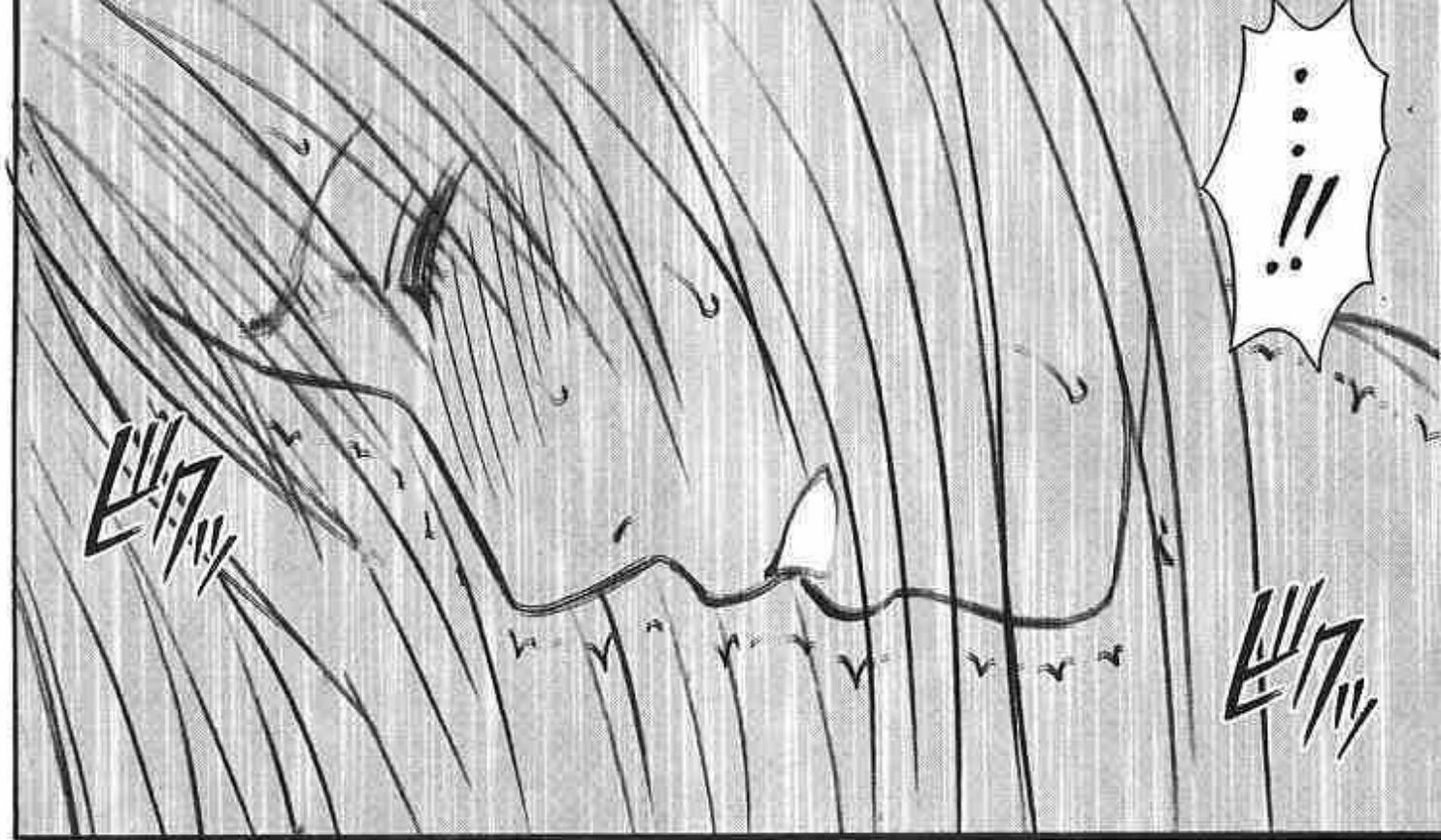
何度も何度も
遅いかかる絶頂感

イクッ……!!

イクッ
イクッ

イクッ

んんん!!



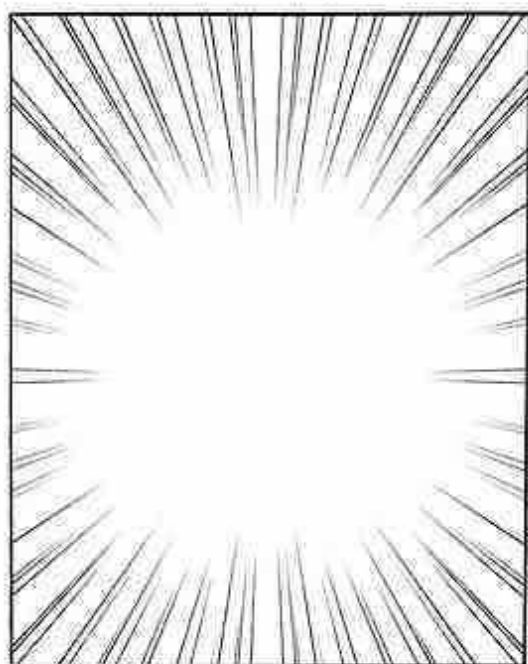
絶頂に達することは
許されない

しかし

逃げ場のない快感が
体中を蝕む拷問！！

んんん
んんん
!!ん







ティファアの
反撃さえも
シヨ一のうち…

客に飽きさせないための
陵辱のスパイス

わざと反撃させている
ようなものだった

んん!!

もはや
ティファの中で
戦う気持ちも
抵抗する気持ちも
忘れつつあった



忘れたくて
忘れたわけではない



強烈な快感と

それを止められる
もどかしさ

その挟み撃ちが
ティファの戦闘意欲を
強制的にさらっていった

んんッ!!

んんッ!!





イキ…たい…

イキ…たい…

イキたい…

イキ…たい…

イキたい…



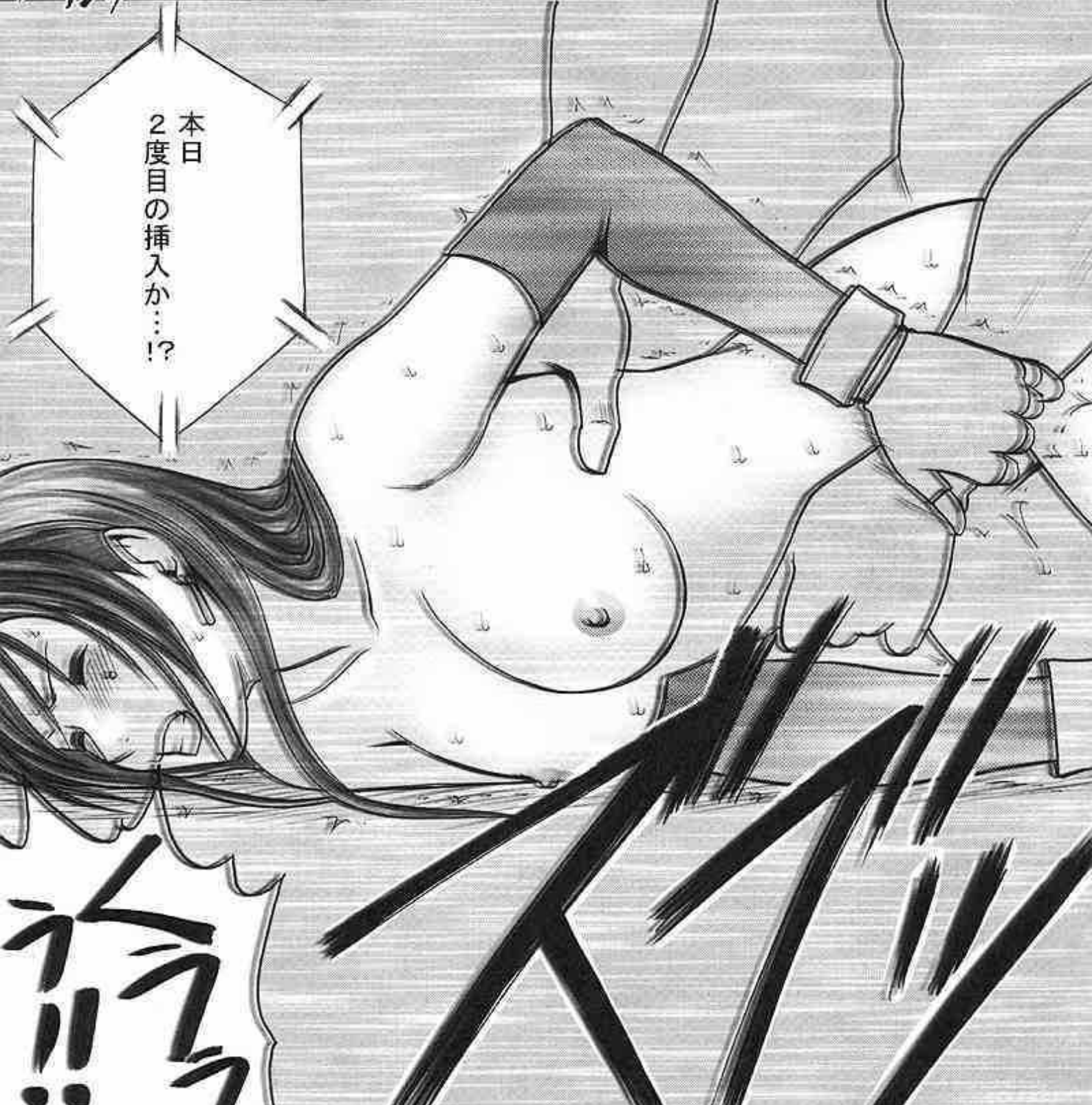
止められれば
止められるほどに
イクことへの欲求も
イク直前の快感も強まっていく

替わりにティファアの
心を埋め尽くしていったのは
「イキたい」という欲求…!!



もう完全に
グロッキー状態です
ティファ選手!

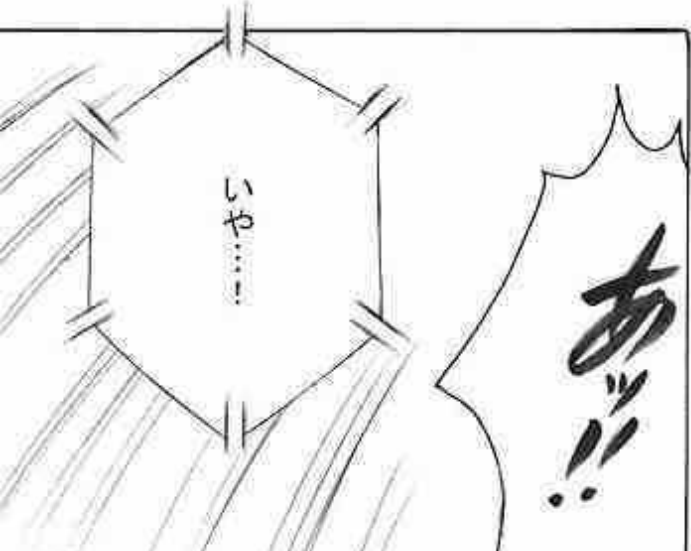
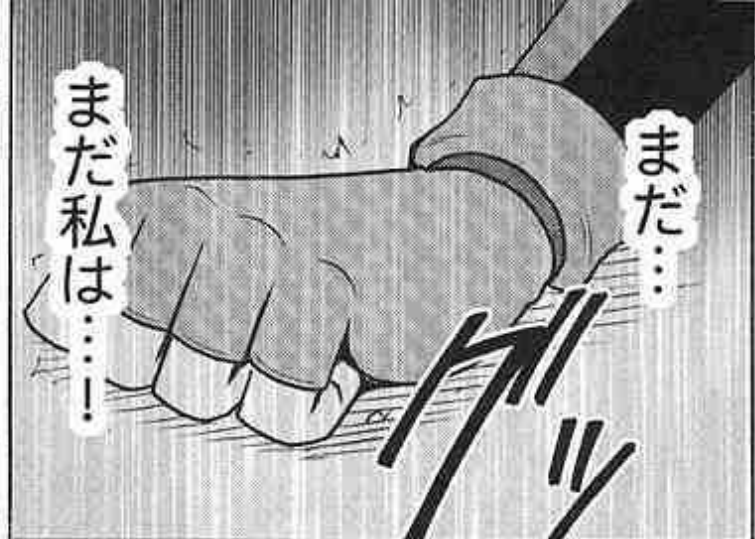
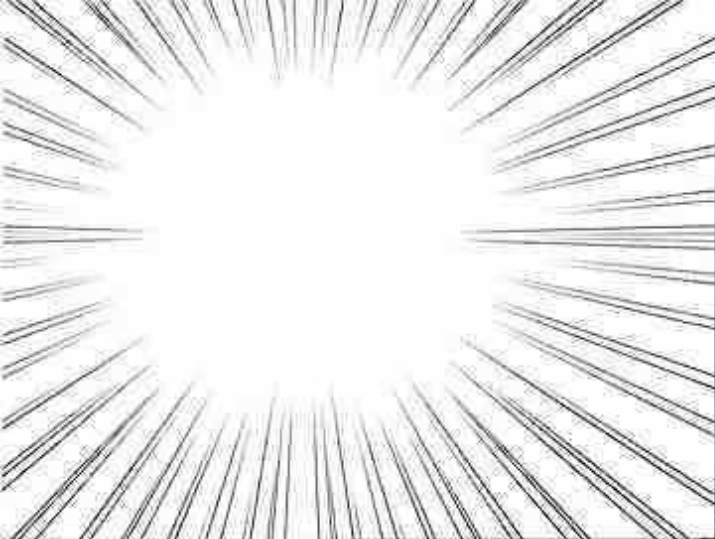
うるうるッ



本日
2度目の挿入か...!?

アッ!!





逃げられない！



あああ
!!!

クッ
クッ

クッ
クッ

クッ
クッ





その時
ついに限界を超えた……！

ティファの心は完全に
イキたい欲求に支配された！



もう負けでもいい……！

恥を晒しても
かまわない……！

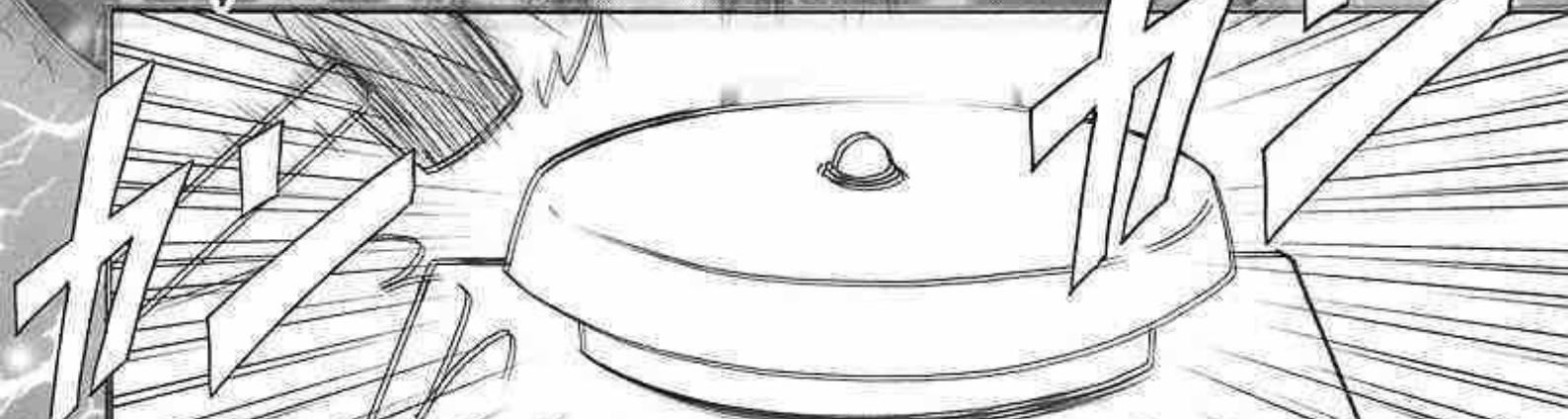
だから
今すぐ
イカせて欲しい……！

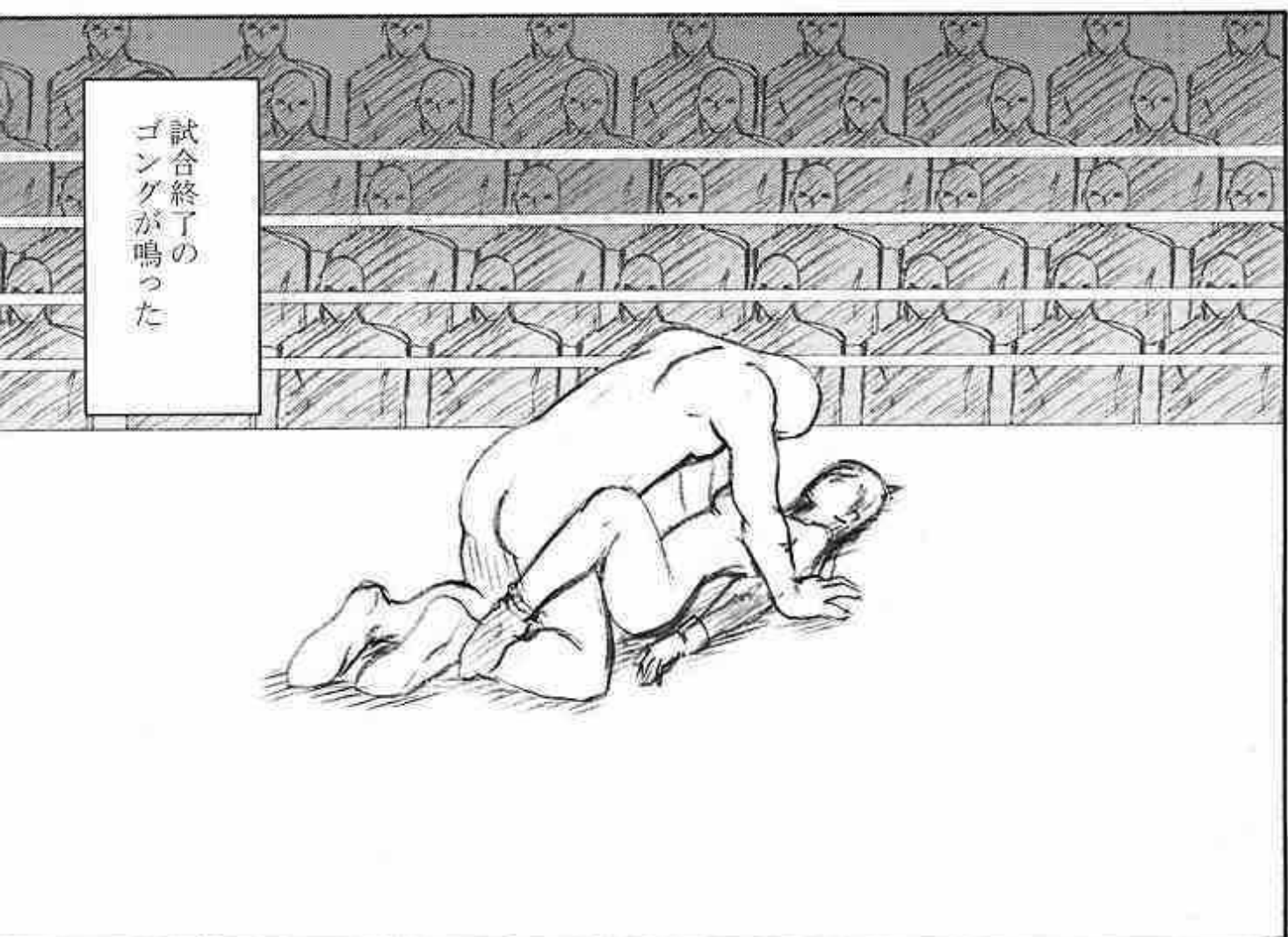
ついに
そう心の中で
思った瞬間

うあッ!!

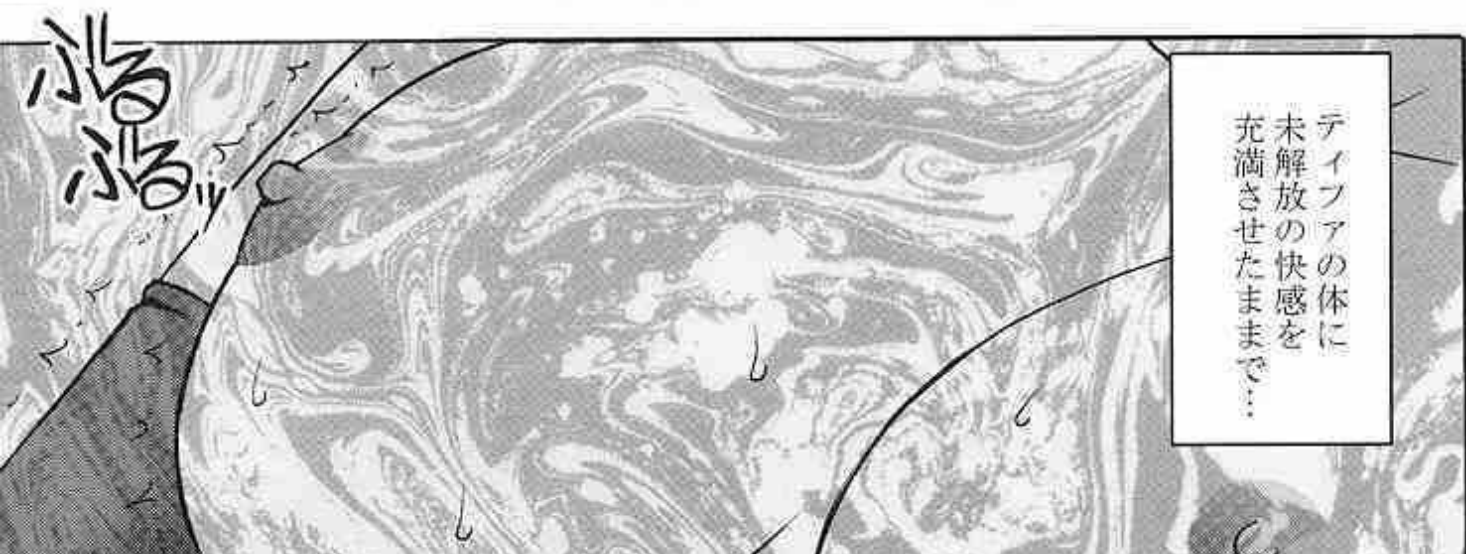
はあッ!!

ウウウッ
ウウウッ





試合終了の
ゴングが鳴った

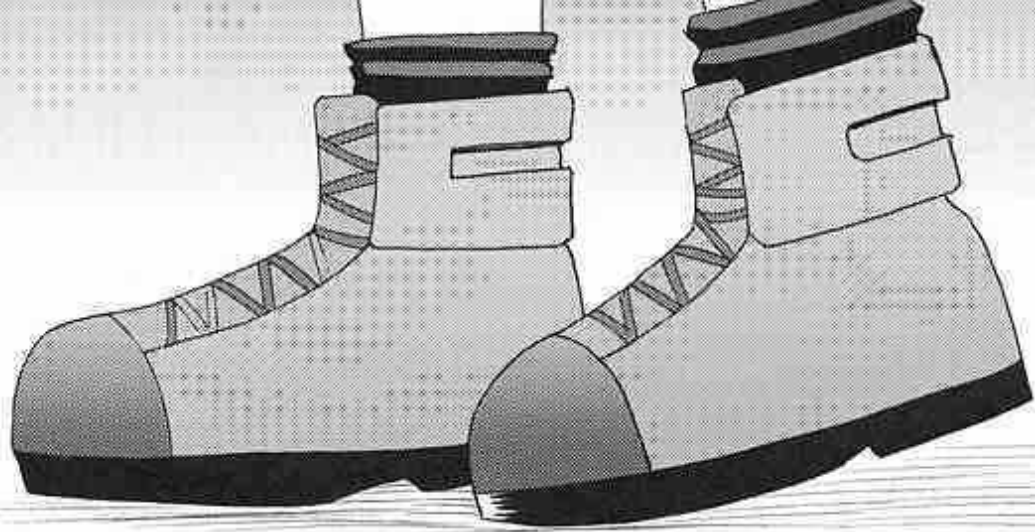


ティファの体に
未解放の快感を
充満させたままで！

ティファ極

最終章

作 / クリムゾン



今は
とにかく

この疼きを
抑えたい……!

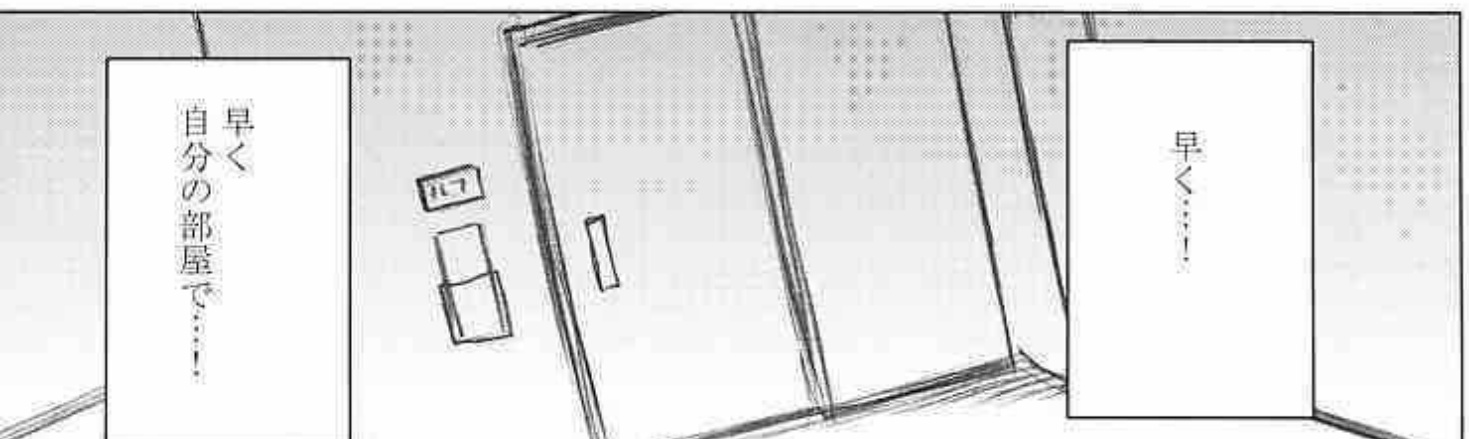


試合が終わった
選手には
ホテルの一室が
用意されている

足早に
自分の部屋に
戻るタイプア

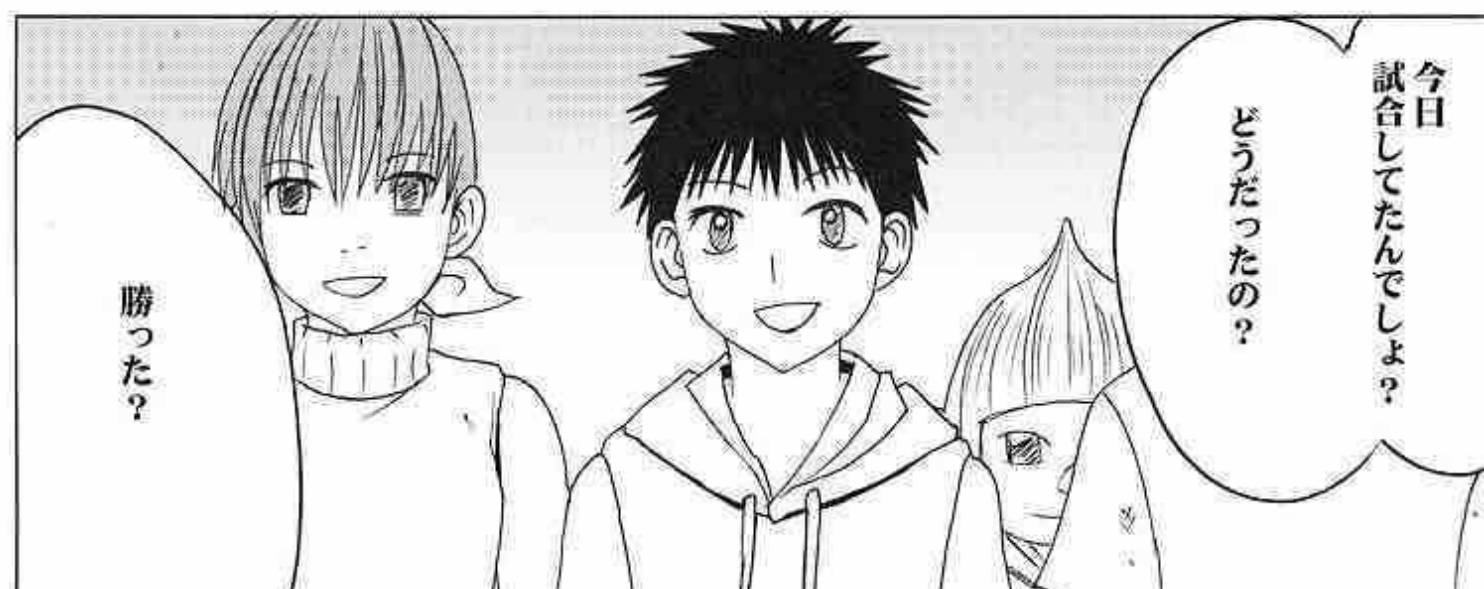
今日の試合のこと……
賞金を獲得
できなかったこと……
次の試合に
でるかどうか……

正直
何も考えられなかった



早く
自分の部屋で……!

早く……!





何かね
優しいおじさんにね

ティファアお姉ちゃんが
お金を稼ぐために
試合に出るって
教えてもらったんだ

試合会場まで
連れて行ってくれるって
いうから
来たんだよ



ドキ

ど…どうして
みんなここに？

ドキ



な…何で？

こんなときに…!!



もう
ガマンできないのだ！

タキ

びるびる



ねえねえ
どうだったの？

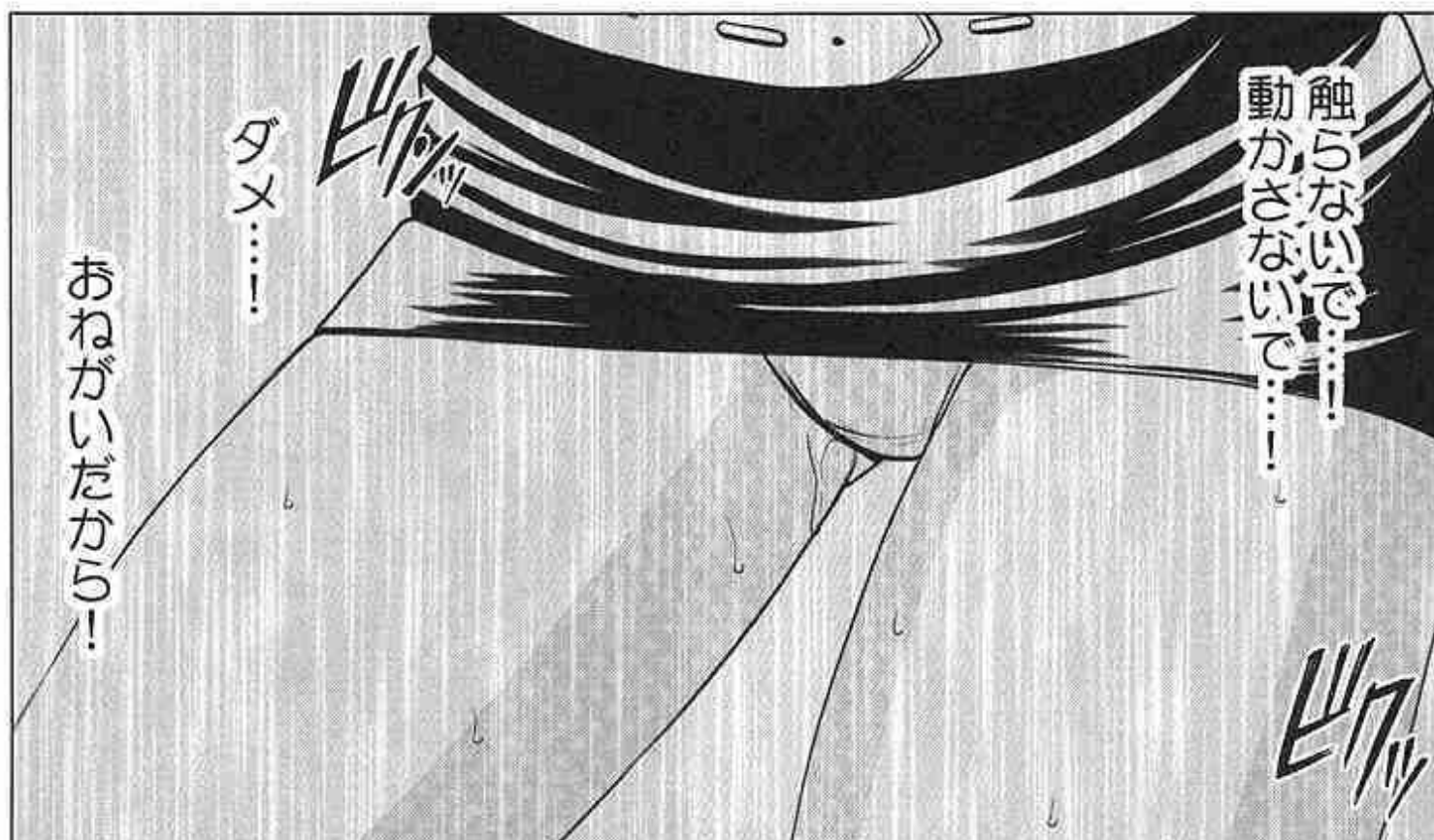
勝ったの？

ねえねえ

スツ



ダメッ！



触らないで……！
動かさないで……！

ダメ……！

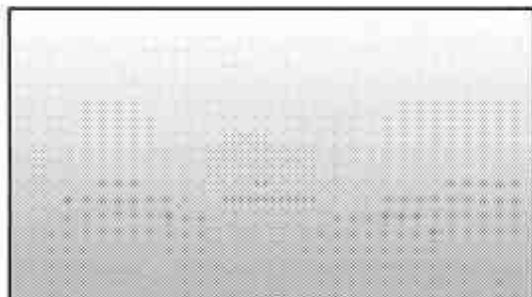
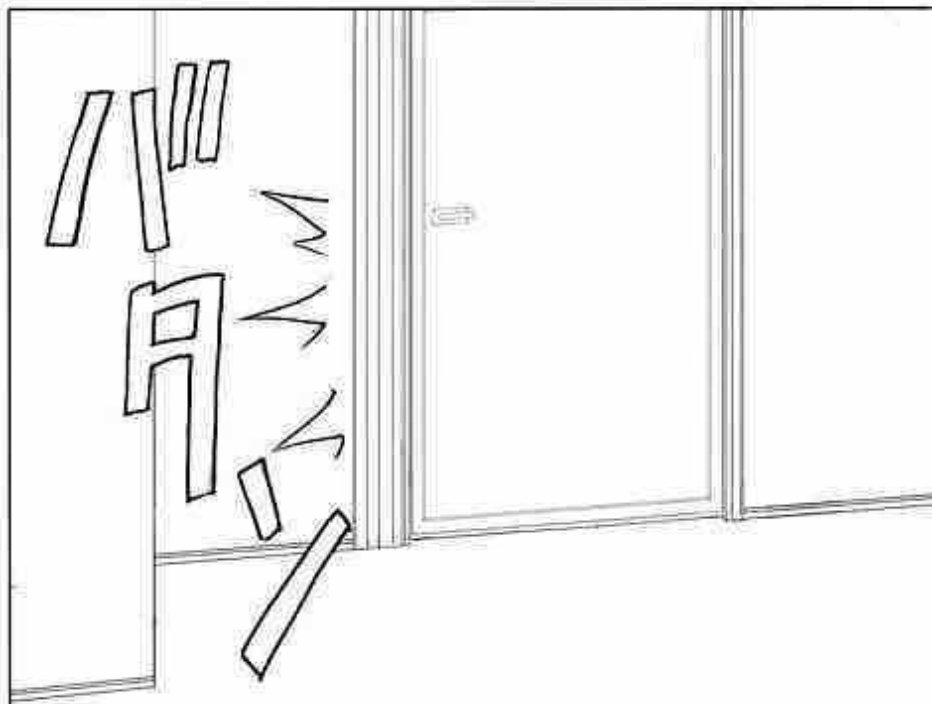
おねがいだから……！

スツ

見ないで……!

んんッ!







私…どうして泣いているの？



ダメ…!!

こんな体…
こんな状態…
子供たちに見せられない！



いつものティファなら
扉を開ける前に
気付いて
対処できただろう

しかし
限界まで
絶頂を寸止めされている
今のティファには

周囲を警戒する
余裕などなかった







トイレの中に
潜んでいたの？

何なのこの人達…！

……！



フフフ…

おとなしく
してください
ティファさん

少しでも
暴れたら…



このスイッチは
部屋のテレビの
スイッチ

これを
押せば…

……！?

このスイッチを
押しますよ

どうなるか
分かりますか？

映し出されますよ

あなたの
さっきの試合の様子が

そんな……

部屋には
子供たちが
いるのに……!

さあ

今の状況が
分かったら

大人しくしていて
ください

ストゥ

大勢の観客の前で
痴態を晒してしまった
アナタでも

ん

さすがに
身内の子供たちには
見せたくないでしょう

ああ!

んんんんん





フフフ…
すっかり大人しく
なったようですね…



もつとも…
こんな小細工を
用意しなくても

我々に素直に
従いましたかな？



何せ
あなたは今
イキたくて
しようが
ないんでしよう？



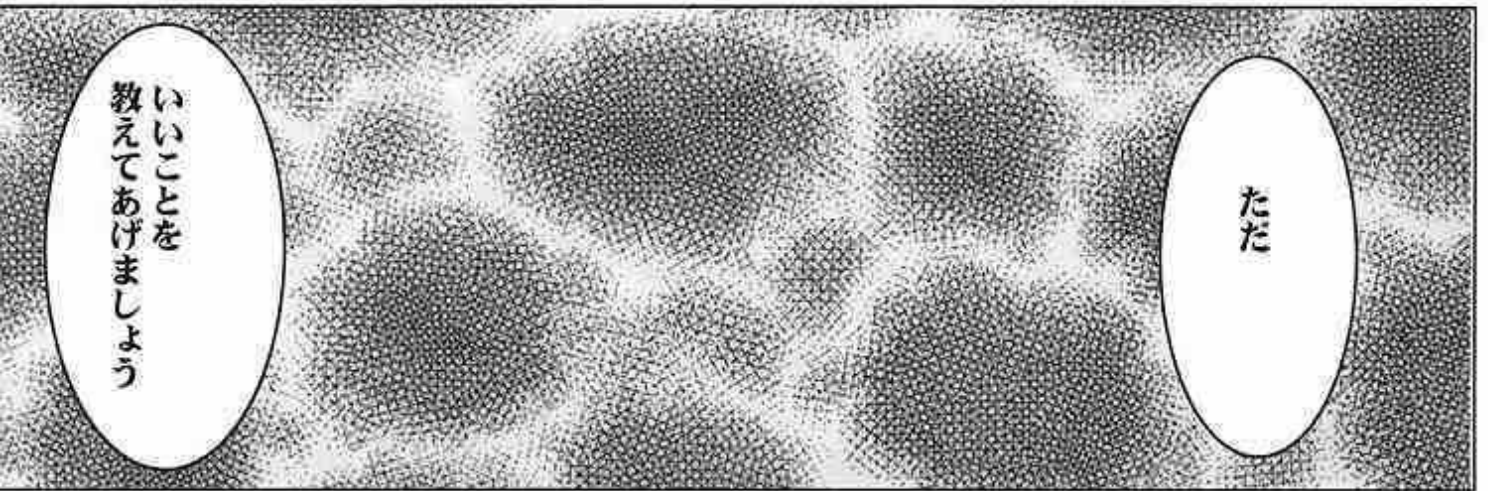
ち…ちがうわ！
私はそんな…

ほらほら
あまり大声を出すと
声が外に
漏れますよ



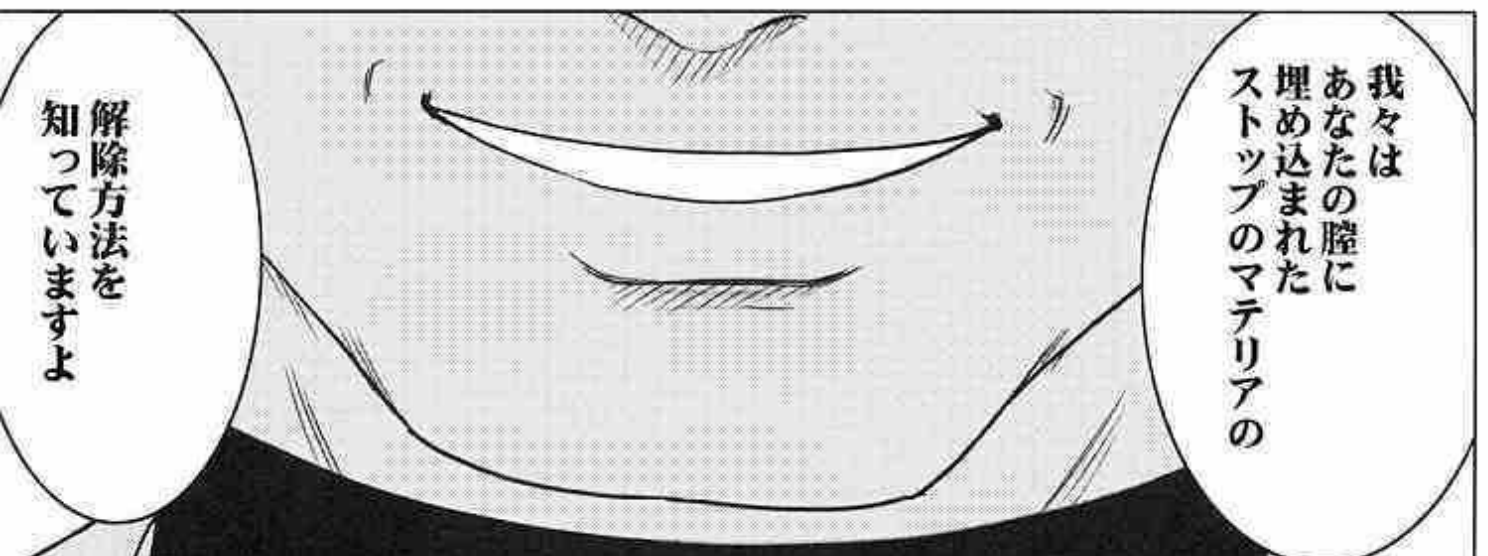
別にイキたい
わけじゃない

そういうことに
しておきましょうか



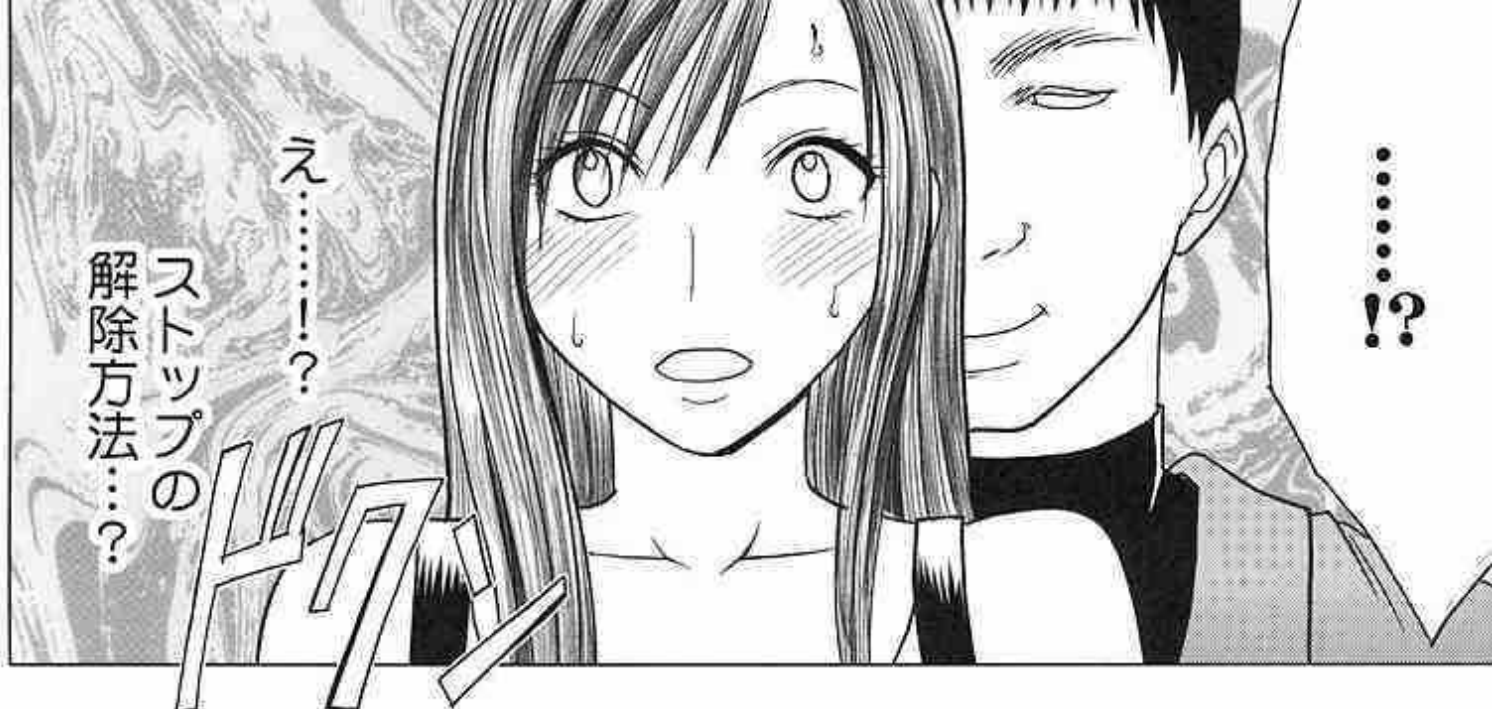
ただ

いいことを
教えてあげましょう



我々は
あなたの隣に
埋め込まれた
ストップのマテリアの

解除方法を
知っていますよ



……!?

え……!?

ストップの
解除方法……?

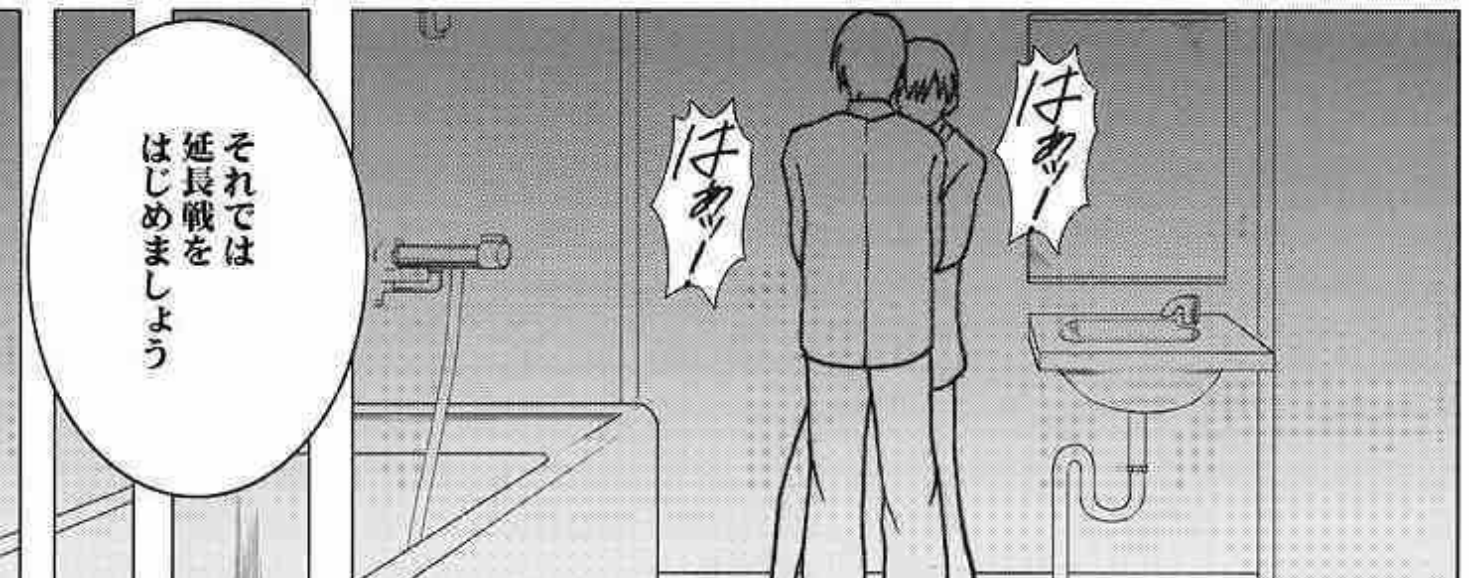


そうしたら
終わるの?

私……



イクことが
できるの……?



それはすべて
仕組まれたものだった

ビクッ
ビクッ

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

ビクッ
ビクッ





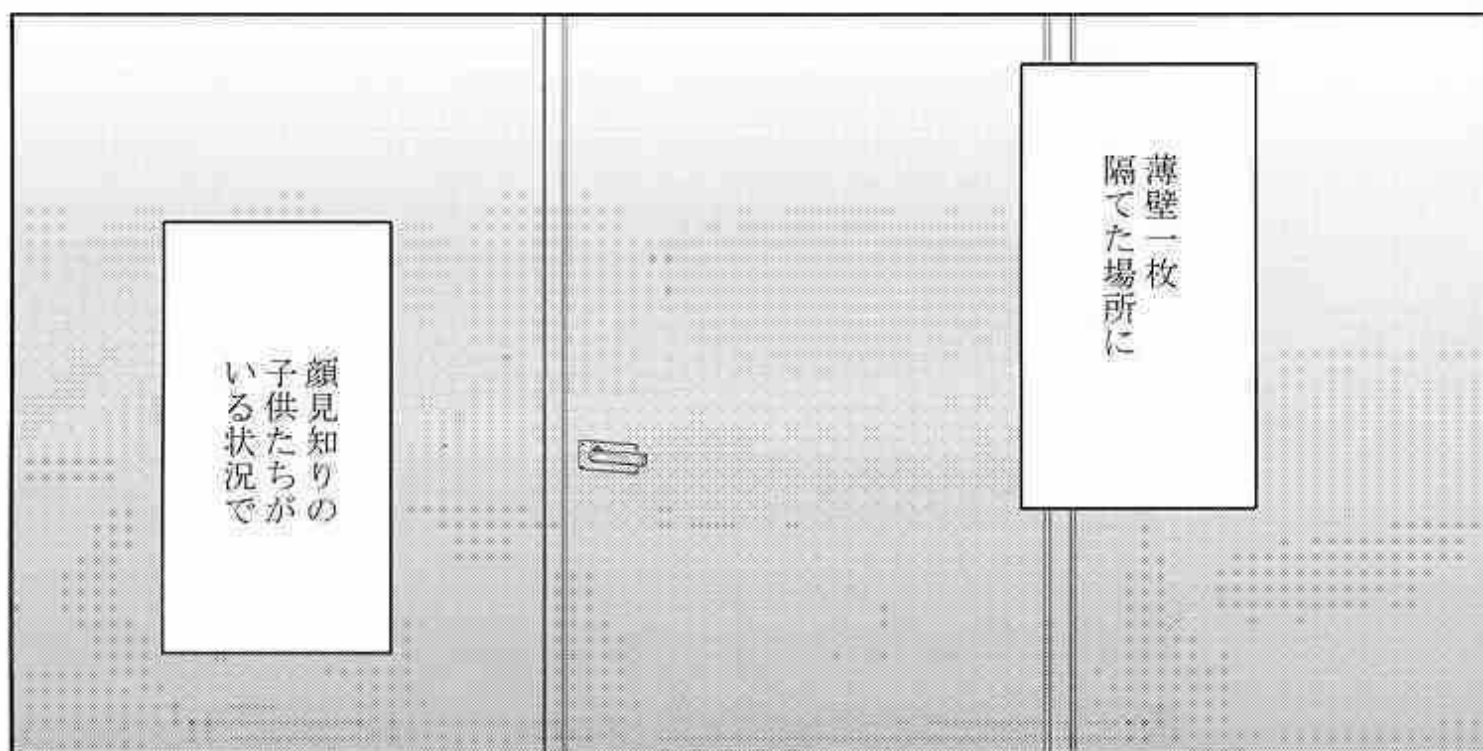
ただ
リングから
部屋のトイレに
場所を変えただけ



陵辱シヨ一の
続きだった



イキたくて
イキたくて
しょうがない女戦士が



薄壁一枚
隔てた場所に

顔見知りの
子供たちが
いる状況で



はたして
どこまで
ガマンできるのか

……

……

なかなか
がんばりますね

今まで何人かに
同じようなことを
してきましたがが
皆 この時点で
心が折れてましたよ

イキたかったら
いつでも
言ってください

んんッ!!

!!!

んんッ!!

んんッ!!

んんッ!!





アッ!!
アッ!!
アッ!!

イクッ...

アッ!!
アッ!!
アッ!!



んん
んん
!!ん

クッ
クッ

イクツ
!!

ん
ん
ッ!!

クッ
クッ





イクウウッ!

あぁあッ!!
あぁあ

アッ

アッ

ウウウ

アッ



泣いてるよ

!!!



ダメエッ!

やっぱじ
いけない!

体が快感で
破裂する...!!

もう
これ以上は...

!!!



ガマンできない!

.....せ.....



ん？

あっ!!

今…
イカせて…と
言ったのですか？

ビュッ

いいんですか？
イカせても…

さっきはあんなに
嫌がっていたのに…



ただし…

解除するかわり…



これであなたは
ようやくこの
寸止め地獄から
解放され

これまで無理矢理
止められてきた
絶頂を一度に
味わうことが
できますよ



分かりました

ストップのマテリアを
解除してもいいですよ

…!!

ビュッ

…!!



この扉を
開けます

それでも
いいですか？



えっ……！

ま…待って！
それは……！



それはダメ……！

イキたい……！

もう何でもいいから
イキたい……！

ガマンできない……！

子供たちには……！

さあ
扉を開けて

子供たちに見られながら
イクか…

このまま
絶頂をガマンし続けるか…

ダメ…
子供たちにはこんな
姿を…!!

イキたい…!!

それだけは
絶対イヤ…!!

イキたい…!!

ガマンする
しかない…!!

ガマンするしか…!

ん

たい
い

イキ
キ

.....
!



それは
テイファに
すべてを忘れさせた



限界状態での
再度の寸止め





もう何でも

いいから

イカせてえッ！

フィル

男は
挿入と同時に

ストップ解除の
呪文を唱える

クエ

そして
ペニスが深く
突き刺さる頃に...

G H H H



ああッ!!

今まで止められていた
絶頂が一気に
爆発した…!!





ああッ!!
ああッ!!
ああッ!!

ギョッ!!

ズッ!!

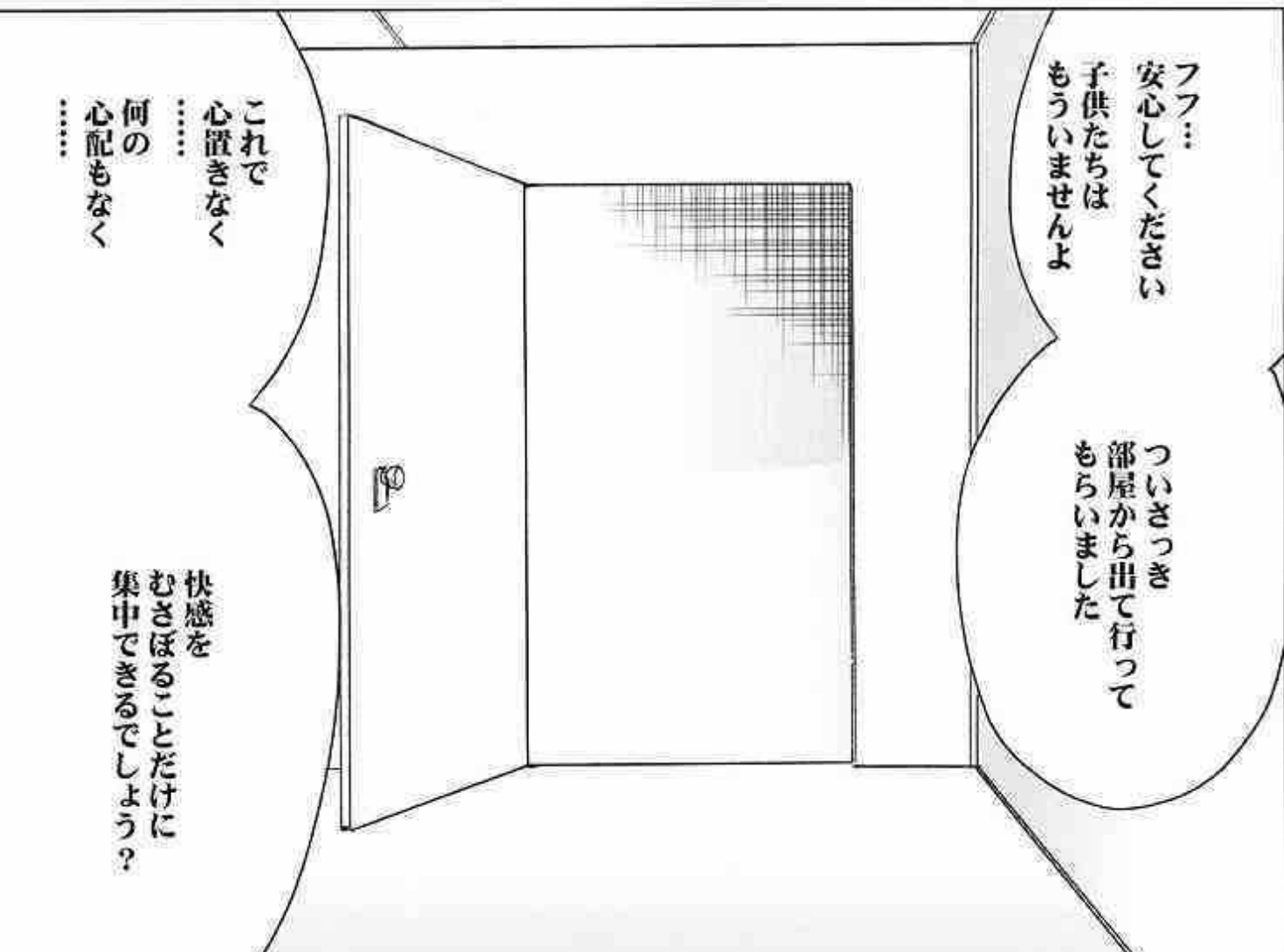
ティファの体は
自らの快感で
蹂躪されていた



ガチャリ



えっ……？



フフ…
安心してください
子供たちは
もういませんよ

ついさっき
部屋から出て行って
もらいました

これで
心置きなく
……
何の
心配もなく
……

快感を
むさぼる……だけに
集中できるでしょう？









あああああ
あああ
!!!

あ
あ
あ
あ
あ



あーあーあー
あーあーあー
あーあーあー

あーあーあー
あーあーあー
あーあーあー

あーあーあー
あーあーあー
あーあーあー

あーあーあー
あーあーあー
あーあーあー

あーあーあー
あーあーあー
あーあーあー

まだ心の中でかすかに拒絶するティファ。しかし一度に押し寄せる合計100回以上のエクスタシーがそれすら許さない。ティファの体は自らの快感に蹂躪されていた。



人物の顔の強で、瞬間を押し切った。アノクでも...

ふん



さすがに、体内の分泌液は、止まらないうちです...

ああ!

んんッ!



見ないで...



これはさすがに、止まらないうちです...



あああああ!!!



んんんんん!!!

イキたくてもイケない苦しみ... 何をされてもカラダをくねらせビクビク反応する屈辱... ストップの性マテリアの影響で直前で絶頂を止められてしまうティファは何十回分ものエクスタシーを体中に充填させられる。

そのまま密室に閉じ込められるティファ。しかも扉の向こうには孤児院の子供たち... 極限の状態で破綻寸前の体をしつこくしつこく責められ続け...